

あい♡愛だより

編集・発行 名護市地域経済部地域力推進課
沖縄県名護市港二丁目1番1号
TEL: (0980) 53-5445

38号

❀ 「女性に対する暴力をなくす運動」パネル展開催しました!



11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間でした。それに伴い名護市役所のロビーでパネル展を行いました。

今年度は「性暴力を、なくそう」をテーマに、DVや性暴力についての情報、相談窓口の案内を掲示しました。

望まない性的な行為は、性暴力です。性暴力は、性別や年齢にかかわらず起こります。身近な人や交際相手、配偶者から被害を受けることもあります。

性暴力は心身ともに大きな被害を受け、その影響が長く続く可能性があります。

しかし、「恥ずかしい」という理由で被害者の半数が誰にも相談していないという調査結果も出ています。

被害にあったら、一人で悩まず専門の相談機関に相談しましょう。匿名の相談も可能です。また、周囲に被害にあった方がいたら、ワンストップ支援センターへ連絡するよう伝えてください。



ワンストップ
支援センター **#8891**

DV等に関する相談窓口



DVの相談窓口や、発見時の通報先等を名護市ホームページに掲載しています。QRコードからご覧ください。



『あい・愛プラン』 進捗状況について意見書が提出されました

名護市では平成26年3月に『認めあい、尊重しあい、協力しあい、支えあい あい（愛）があふれる男女共同参画の社会 なご』を理念として掲げ、第2次名護市男女共同参画計画「あい・愛プラン」を、令和2年3月には改定版を策定しました。

令和2年度の進捗状況を把握し、名護市男女共同参画審議会において評価を行い、11月11日に意見書が提出されました。



市長へ意見書を提出する様子



『あい・愛プラン（改定版）』はこちらからご覧いただけます。

目標1) 男女共同参画に向けた意識づくり

「市民のひろば」や「あい・愛だより」での情報発信

男女共同参画をテーマにした標語・写真コンテストの実施

教育・保育関係者等への学習機会や情報の提供

…など

《 審議会からの意見 》

- 意識づくりを醸成するような積極的な取り組みが必要である。
- イベントの周知を工夫する等、幅広い世代の方に参加していただけるような取り組みを望む。



男女共同参画月間のパネル展



男女共同参画標語の表彰式



目標2) 互いの性や人権、文化を尊重しあうまちの実現

発達段階に応じた性教育の実施

健康相談や住民健診、婦人健診の充実

LGBT等の性の多様性への理解促進

…など

《 審議会からの意見 》

- 施策ごとの連携だけでなく、施策も越えて連携した取り組みを行うことにより、目標に向かって積極的に事業を推進してほしい。



目標3) 配偶者等からの暴力（DV）等の根絶に向けた取組みの推進

女性に対する暴力の防止に向けた広報啓発活動の推進

相談窓口の周知及びプライバシーへの配慮の徹底

児童虐待の発見・対応の充実

…など

《 審議会からの意見 》

- 相談者のプライバシーに配慮し、安心して相談できる環境づくりをしてほしい。
- 一時避難のための施設について、名護市独自の取り組みとして検討してほしい。
- セクシュアルハラスメント、パワーハラスメントの問題に関しては、新たな取り組みである庁内アンケートの実施を今後も実施してほしい。



目標4) 男女共同参画に向けた家庭・地域・職場環境づくり

男性の育児・介護休業の取得促進に向けた啓発実施

男女共同参画の視点を踏まえた防災対策の実施

育児・介護休業法や柔軟な働き方の普及・啓発

…など

《 審議会からの意見 》

- 男性の育児・介護休暇に関して、行政機関が活動を展開することで民間企業等への普及に繋がると考え、積極的に取り組みを進めていただきたい。
- 現在名護市では、災害時に女性に配慮した防災計画が立てられていないため、施策立案の場への女性参加促進に向けた取り組みを行っていただきたい。

目標5) 女性の能力発揮促進と人材活用

各種審議会等委員への女性の登用促進

女性職員の管理職への登用促進・支援

起業支援に資するセミナー等の受講促進

…など

《 審議会からの意見 》

- 女性の登用率を設定し、未達成の場合は理由をチェックさせるような体制づくりを行い、全ての審議会等に女性を参画させるよう要求する。
- 自治会役員への女性の登用促進に向け周知活動を行う等の働きかけをしていただきたい。

《 総合意見 》

今回、改定後1年目の評価ということで、未実施や不十分な点も見受けられましたが、いずれの部署もほとんどが実施、又は一部実施という状況でした。

引き続き、男女共同参画社会を実現できるよう目標に向かい、積極的に事業に取り組んでいただきたい。



セクシャル マイノリティの いろいろ

あい・愛だより36号や37号では、LGBTQ+の基礎知識や少し掘り下げたセクシャルマイノリティを紹介しました。今回はセクシャルマイノリティのいろいろを紹介していきます。

クロスドレッサー

クロスドレッサー (Cross dresser) とは、女性がショートヘアや男性っぽい格好をしたり、男性が化粧をしてスカートを着たりするなど、**異性の格好をする人**を指します。

日本語で『異性装』と訳されており、トランスジェンダーでは?と勘違いされやすいですが、クロスドレッサーは性自認(こころの性)ではなく**性表現**を指す言葉になります。

芸能人ではマツコ・デラックスさんが有名ですね。(性自認⇒男性、性表現⇒女性)

アセクシャル

アセクシャルとは、他者に対して性的欲求や恋愛感情を抱かないセクシュアリティです。

意識的に恋愛をしない人を指す言葉ではないため、宗教的な理由や恋愛を避けている人はあてはまりません。

また、恋愛感情を抱かないという点で、「他人への愛情がない」ととらわれがちですが、家族や友人への愛情・友情はあります。あくまでも**性的欲求や恋愛感情を抱かない**のです。

ノンバイナリー

ノンバイナリー (non binary) とは、**性自認と性表現**に「男性」「女性」という枠組みをあてはめようとしない人を指します。

クエスチョニングも「どちらの性でもない」という意味が込められていますが、性自認と性的指向についてを指しているので、ノンバイナリーとは違った認識になります。

芸能人では歌手の宇多田ヒカルさんがノンバイナリーをカミングアウトし、話題になりました。

あい・愛だより バックナンバー

過去のあい・愛だよりは
こちらからご覧ください。

